

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.316 ** 2011/9/30

=====

+++++

- ◇ 日本学術会議からの政府・社会に対する提言等の公表について
- ◇ 日本学術会議の新会員の任命について
- ◇ JST 社会技術研究開発センターよりお知らせ

+++++

■-----

日本学術会議からの政府・社会に対する提言等の公表について

-----■

日本学術会議は、会則第2条に基づき表出する政府及び関係機関等への提言等として、以下の提言等を公表しました。

- 提言「植物保護科学の展望－農業生産の向上と生物多様性－」
(植物保護科学の展望－農業生産の向上と生物多様性－)
- 提言「生物多様性の研究・教育に資する大学フィールド施設の維持と
ネットワーク化にむけて」
(基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同生態科学分科会)
- 提言「東日本大震災とその後の原発事故の影響から子どもを守るために」
(東日本大震災対策委員会・臨床医学委員会出生・発達分科会)
- 提言「病院勤務医師の長時間過重労働の改善に向けて」
(基礎医学委員会・健康・生活科学委員会合同パブリックヘルス科学分科会)
- 提言「わが国の健康の社会格差の現状理解とその改善に向けて」
(基礎医学委員会・健康・生活科学委員会合同パブリックヘルス科学分科会)
- 提言「わが国の公衆衛生向上に向けた公衆衛生大学院の活用と機能強化」
(基礎医学委員会・健康・生活科学委員会合同パブリックヘルス科学分科会)

- 提言「わが国に望まれる食品安全のためのレギュラトリーサイエンス」
(農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会・食の安全分科会)

- 提言「若手アカデミー設置について」
(若手アカデミー委員会・若手アカデミー活動検討分科会)

- 提言「科学的根拠にもとづく事情聴取・取調べの高度化」
(心理学・教育学委員会・法と心理学分科会)

- 提言「生命系における博士研究員（ポスドク）並びに
任期制助教及び任期制助手等の現状と課題」
(基礎医学委員会)

- 提言「高度実践看護師制度の確立に向けてーグローバルスタンダードからの提言」
(健康・生活科学委員会・看護学分科会)

- 提言「高等教育における環境教育の充実に向けて」
(環境学委員会・環境思想・環境教育分科会)

- 提言「21世紀における電気電子工学のあり方と果たすべき役割」
(農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会・食の安全分科会)

- 提言「東日本大震災から新時代の水産業の復興へ」
(東日本大震災対策委員会・食料科学委員会水産学分科会)

- 提言「アジア学術共同体の基盤形成をめざして」
(農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会・食の安全分科会)

- 提言「人類の持続性確保に貢献するフロンティア人工物科学技術の推進」
(総合工学委員会・機械工学委員会合同・フロンティア人工物分科会)

- 提言「東日本大震災被災地域の復興に向けてー復興の目標と7つの原則（第二次提言）ー」

(東日本大震災対策委員会・被災地域の復興ランド・デザイン分科会)

○提言「法学研究者養成の危機打開の方策－法学教育・研究の再構築を目指して－」
(法学委員会法学系大学院分科会)

○報告「我が国の子どもの成育環境の改善にむけて
－「成育空間の課題と提言(2008)」の検証と新たな提案」
(心理学・教育学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会
・環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会)

○報告「歯学教育改善に向けて」
(歯学委員会歯学委員会・歯学教育分科会)

○報告「学術の大型施設計画・大規模研究計画マスタープラン 2011」
(科学者委員会・学術の大型研究計画検討分科会)

○報告「未来を創る技術力発展のための科学・技術研究システムのあり方
－材料工学を中心としたものづくり基盤技術を例として－」
(材料工学委員会・材料構造化コンバージング・テクノロジー分科会)

○報告「グリーン・イノベーション実現に向けての研究課題と展望
－材料研究を中心として－」
(材料工学委員会、総合工学委員会、機械工学委員会、土木工学・建築学委員会、
化学委員会合同グリーン・イノベーションの材料分科会)

○報告「ものづくり分野におけるスーパーコンピューティングの推進」の公表について」
(計算科学シミュレーションと工学設計分科会)

○報告「我が国の都市・建築の景観・文化力の向上をめざして」
(土木工学・建築学委員会・景観と文化分科会)

上記提言等は次のURLからご覧になれます。

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t133-4.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t133-5.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/shinsai/pdf/110927t.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t133-6.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t133-7.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t133-8.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t130-10.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t133-11.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t133-9.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t135-1.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t135-2.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t135-4.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t130-10.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/shinsai/pdf/110930t.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t135-3.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t130-11.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/shinsai/pdf/110930t-2.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-t135-5.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-h133-5.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-h133-6.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/ogata/index.html>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-h133-7.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-h133-8.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-h135-2.pdf>
<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-21-h133-9.pdf>

■-----
日本学術会議の新会員の任命について

-----■
日本学術会議の新会員105名が10月1日付けで内閣総理大臣から任命されます。

会員名簿は日本学術会議ホームページ（トップ・ニュース）をご覧ください。

<http://www.scj.go.jp/>

なお、新連携会員については、発令日（10月3日夕刻）以降にホームページで公表する予定です。

□■-----

JST 社会技術研究開発センターよりお知らせ

「問題解決型サービス科学研究開発プログラム」第2回公開フォーラム
「サービス科学の実践 ～イノベーション事例を通して～」の開催について

□■-----

社会技術研究開発センター「問題解決型サービス科学研究開発プログラム」
では、下記の要領にて第2回公開フォーラムを開催いたします。

[日時]：2011年10月25日（火） 10:30～17:00（開場 10:00）

[会場]：東京コンファレンスセンター・品川 大ホール
（東京都港区港南1-9-36 アレア品川5F）

[参加費]：無料・事前申込制（定員約200名）

[詳細]：Webサイトをご覧ください。

http://www.ristex.jp/servicescience/topics/event/20111025_info.html

[お問い合わせ]：

「問題解決型サービス科学研究開発プログラム<S3FIRE>」事務局

Tel: 03-5214-0132 Fax: 03-5214-0140 E-mail: ss_jst_contact@ristex.jp

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====

日本学術会議は、平成23年10月1日より、第22期として新たな活動を開始
致します。

整理上、協力学術研究団体におきましては、登録情報のメールアドレス宛て
に配信させていただきます。

配信先の変更がある場合はお知らせください。

なお、日本学術会議ニューズメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34